



広報

見てごしなない、桜と堂の舞う町 南部町

なんぶ

2022

3

No.210

【今月の表紙】

親子ワークショップで南部町を訪れた家族。豊かな里地里山でいろいろな体験をしながら、“ほっこり”過ごしました。

特集

何気ない毎日が特別な1日に ～おいでよ農泊～

【今月の主な内容】

- 地域おこし協力隊上田隊員が卒業します！
- N a n b uまごころ便を送りました
- まちの話題

デザイナーの仕事体験／移動販売車の営業が終了



広報なんぶの最新号や
バックナンバーは
南部町ホームページで！

農泊って何だろう？

農泊とは、「農山漁村において日本ならではの伝統的な生活体験と農山村地域の人々との交流を楽しむ滞在（農山漁村滞在旅行）」のことです。近年、体験型観光のニーズが高まっており、ありのままの田舎暮らしを体験できる農泊の需要が増えてきています。

町では、平成30年に南部町農泊推進協議会（以下、「農泊協」）を立ち上げ、農泊の取り組みを推進しています。農泊を通じて地域の文化に触れ、地域の人と交流が生まれる。その繋がりがゆくゆくは、「南部町に住みたい」と思う人の増加につながることを目指しています。



南部町農泊推進協議会
会長 藤原良一さん

農泊の魅力や取り組みへの想いについて、農泊協の会長であり、「里山農家民泊まなびや」として農泊を受け入れる藤原良一さんにお話を伺いました。

一口の出会いが一生の縁に

藤原さんは、農泊が動き出す以前から、宿泊研修のボランティアなどで様々な人を受け入れてきました。これまでに訪れた人々とは何年経っても縁が続いており、中には結婚式に出席したり、生まれた子どもに会いに行ったりしている人もいます。

農泊協を立ち上げてからも「日本各地からやってくる縁を大切にしたい」という想いは変わっていません。今では、協議会メンバー皆さんが、縁がある人に寄り添った受け入れをするという想いを一つにして農泊の取り組みを進めています。

人との関りが地域をつくる

新型コロナウイルスの感染拡大は、インバウンドによる世界の誘客の動きに大きな影響を与えました。県外からの来町も難しい時期が続く中、立ち上げから約4年が経過した農泊について振り返ることもできました。

見つめ直した答えは3つ。自分たちが暮らす、この里地里山を大切にすること。農泊で関係人口や交流人口を増やし、移住定住につなげる。そして、南部町に賑わいを取り戻すことでした。一人では難しいことも、同じ想いを持つ住民が一緒になって活動することで、農泊が地域活性化につながることを期待しています。

農泊協では、コロナ禍だから「何も出来ない」のではなく、好機と捉えて取り組みを進めています。

子ども達にもっと里山の体験を

四季折々の風景や季節で変化する体験内容は、宝の山である里地里山を持つ、南部町の農泊の大きな魅力でもあります。藤原さんは、子ども達にもっとこの里地里山での暮らしを体験してもらいたいと教育旅行の受け入れに向けて体制を整えたいと考えています。今後は、志がある仲間を増やしながら、まちの賑わいづくりとなる活動を続けていきます。



何気ない毎日が特別な一日に ～おいでよ農泊～

私たちにとって、自然豊かな里地里山での暮らしは、何気ない毎日となっているのではないのでしょうか。しかし、他の地域から訪れる人にとっては、この地域で触れる人の温かさや受け継がれてきた暮らし・文化を感じられる特別な一日になっています。

今月はここ南部町で、地域の人と交流しながら暮らしを体験できる「農泊」の取り組みをご紹介します。受け入れる側、そして訪れる側。それぞれの立場から、農泊にはたくさんの魅力が見えてきました。

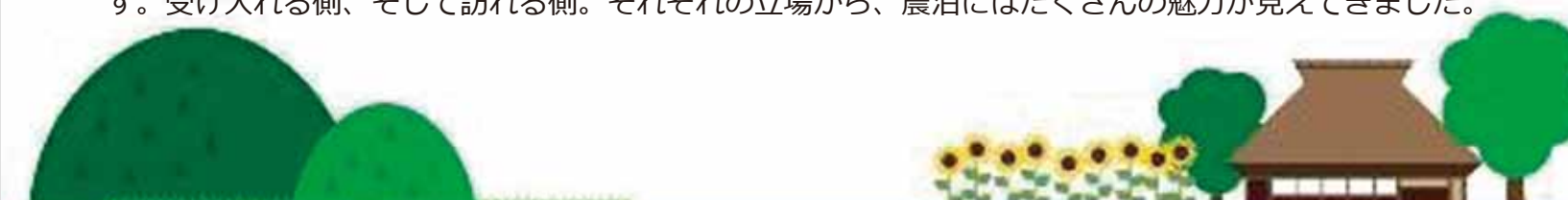
農泊を一緒に盛り上げてくれる仲間を募集しています！

農泊には、農家などに宿泊して農作業や収穫体験、家庭料理、日常生活を共有する、通常の観光旅行とは違った楽しさや発見があるものです。

“あなたの日常”が違う土地の人からは“貴重な非日常”になります。南部町では「なんぶ里山ステイ」と銘打ち現在8軒（定員53名）が農泊を行っています。農泊を始めたい方、ご興味ある方はご相談ください。



▲アジア各国の方が農泊で南部町を満喫





2 日目

午前は、それぞれの農泊で里山体験を楽しみました。シイタケの植菌やはちみつの瓶詰、水鉄砲などの竹細工づくり、ハンドメイド小物づくりなど、内容はそれぞれの家庭の得意分野です。この体験も、各家庭での“いつもどおり”を活かして行われました。都会に暮らす子ども達にとっては、山に行くだけでも“特別”な出来事。すべてが初めての経験で、とても楽しんでいる様子が伝わってきました。

午後は、大人達がキナルなんぶでテレワークをする間、子ども達は青年団・高校生サークルのメンバーと南部町の給食レシピを調理したり、里山の生き物さがしを行ったりと体験プログラムを満喫しました。



3 日目

最終日となる3日目。この日も大人たちはテレワークの時間です。その間子ども達は、てま里で英語ワークショップを楽しんだ後、近所の里山マスターのお宅へ。広い庭を使って、火おこしから行うアウトドアクッキングを楽しみました。この農泊×親子ワークショップでは、たくさんの地域の方がその得意分野を活かして体験プログラムの実施に協力をいただきました。

みんなで出来上がった料理をいただき、充実した3日間も終わりとなりました。仲良くなった参加者達が別れを惜しみながらも、中には次の来町予定を立てているご家族もありました。

～この親子ワークショップの中心となったのは～

今村茜さん（毎日みらい創造ラボ兼毎日新聞記者）



3児の母であり、ファミリーワークショップを全国で実践・推進する今村茜さん。昨年4月に一度南部町を訪れ、人のあたたかさや里山の豊かさを体験し、今回の農泊と親子ワークショップを組み合わせた企画が実現しました。

親子ワークショップは、場所に縛られない働き方や暮らしを実現する手段として、地域にとっても関係人口の増加や経済効果が期待されます。将来的に移住定住につながる可能性を秘めている取り組みとして、親子ワークショップの受け皿拡大を目指し活動しています。

今村茜さんとの出会いがきっかけで、この親子ワークショップを企画しました。以前より子ども達が南部町に遊びに来て、里山を親しむ仕掛けづくりがしたいと考えていて、親子ワークショップが観光地を巡る旅行だけでなく南部町で出来る体験を楽しむきっかけになればと考えていました。

このプログラムは、大人が仕事を出来る環境を作りつつ、子ども達が五感を使って里山で遊べる内容になっています。農泊や体験を通して地域の人と出会い、本当の家族のように温かく迎えられることが、参加した方の「1年以内にまた帰ってきたい」という声に繋がっていると思います。

コロナ禍だからこそ、田舎の良さを感じる人も増えていると実感しています。こうした出会いをきっかけに南部町を“第2のふるさと”と思ってもらい、「住みたい」という方が増えたら嬉しいですね。

地域コーディネーター 井上可奈子さん



南部町をフィールドに

農泊 × 親子ワークショップ

ワークショップとは、「ワーク」と「パケーション」を組み合わせた造語のこと

大人は自然に囲まれた中で仕事をし、子どもは里山で遊ぶことで、親子一緒に楽しめるワークショップと農泊を組み合わせたモニターツアーを南部町で開催しました。12月4日から6日までの3日間、東京・大阪・愛知から4家族13名が参加し、農家に宿泊して親子で里山暮らしを体験しながらワークショップを楽しみました。子どもたちは地域住民と一緒に体験プログラムで里山を満喫し、その間に大人はキナルなんぶやてま里のコワーキングスペースを活用してテレワークを行いました。

1 日目



まず最初にキナルなんぶに集合し、オリエンテーションを行いました。はじめて会った子ども達も、ゲームを通じて打ち解けていました。

1日目の夜は、農泊。3件の農家民宿に分かれて、それぞれの家庭で地元の恵みを使った手料理と一緒に調理し、味わいました。これは、特別な料理ではなく私たちが普段食べている家庭の味ですが、訪れた人にとっては地域の豊かな食文化や食の幸せが感じられる貴重な体験となっています。

受け入れる農家の方も、「遠くの親戚が泊まりに来ているような感覚」で迎え入れており、過剰なもてなしは行なっていません。「いつもどおり」に受け入れることで、お互いが穏やかな気持ちで心温まるひと時を過ごすことができていました。



～3年間ありがとうございました～ 地域おこし協力隊 上田隊員が卒業します！

2019年5月に着任した上田伸幸さん。3月に卒業するにあたり、メッセージをご紹介します。

今月で任期満了です。あっという間の三年間でした。果樹農家に憧れていたところ、学生時代からの友人であり元協力隊員の立元君に「南部町いいところだからおいで」と誘われたことがきっかけでした。就任後は大阪では経験したことのないことだらけでした。仕事・プライベート問わずたくさんの方に支えていただきながらなんとか活動できました。心から感謝しています。ありがとうございました！



▲果樹園で作業する上田隊員



▲梨や柿の収穫体験会を開催しました

任期中は特産品である“あみみの富有柿”をメインに南部町の果樹園を次世代に繋ぐ活動をしました。近年、果物の需要は高く十分な収入が見込めますが全国的に担い手不足です。最大の原因は、木を植えてから3～5年間実が取れずその間無収入なことです。なので、伐採予定の柿・梨園を維持管理して就農希望者に引き継ぐ活動を行いました。2年目まで管理していた富有柿畑は全て次の就農希望者にバトンを渡すことができました！仲間が増えて嬉しいです。また、皆様に柿・梨を身近に感じて欲しくて収穫体験会を開催しました。大好評で改めて南部町の柿作りを盛り上げていきたいと思いました。

4月からは、現在管理している梨・柿園を継いで南部町で暮らしていきます。まだまだ未熟でこれからもお世話になるとは思いますが、いつの日か恩返しができるように頑張ります！



▲なんぶSANチャンネルでも放送されました



▲果樹を通していろいろな方との出会いがありました

ありがとう！ローズちゃん号

移動販売車の営業が終了



平成25年4月に営業を開始し、南部町内で移動販売を行ってきた米子高島屋のローズちゃん号が、1月31日に営業を終了しました。

食料品や日用雑貨など、幅広い商品を載せて町内各所を回ったローズちゃん号は、中山間地の買い物支援として地域のお年寄りに喜ばれただけでなく、販売員による中山間集落見守り活動の役割も担っていました。

よく利用される方からは、「店員さんとのお話が楽しみ」という声も多く聞かれ、交流の場としても親しまれていました。

町では、営業終了によって買い物に困る方がないよう、買い物支援の取り組みを進めていきます。

子ども達の感性が光る

デザイナーの仕事体験



◀考えたデザインを披露

スポネットなんぶが開催する「南部町子どもしごと講座」の第3弾として、町内のデザイン事務所d-magic代表吉田慎吾さん、デザイナーの矢倉麻祐子さんを講師に招き、デザイナー体験講座を開催しました。

講座には小中学生14名が参加し、第1回でデザインの考え方などを学んだ後、第2回で実際にTシャツのデザインを作成しました。完成した後は「自分が着て楽しくなるようなデザインを考えた」「字の組み合わせが難しかった」など、一人ひとりデザインに込めた意味や感想を発表しました。

講師の吉田さんは、「デザインを通して、コンセプトやターゲットを考える過程が学べたと思います。この学びを実生活に活かして、将来デザインを勉強するきっかけになれば」と話されました。

地域振興協議会 トピックス

東西町 地域振興協議会

～東西町創成50周年記念誌発刊～



令和3年に、創成50周年を迎えた東西町。東西町地域振興協議会では、これまでのまちづくりの歩みをまとめた記念誌を発行しました。

5年程前から半世紀の記録を形に残そうと、少しずつ写真等の素材集めを進めました。収集のため地域住民にも呼びかけたところ、保管されていた写真や昔の広報など様々なものが集まってきました。

内容は、編集委員会を立ち上げて、検討を重ねてきました。年表では、東西町の歴史を一年ごとに掲載し、関連す



る写真を出来るだけ載せるように工夫がなされています。昔の記録はあまり残っておらず、会報などの記事から拾い出し、掲載する記事や写真の選定作業に苦戦しながらも、12月に無事完成しました。

編集委員の黒木さんは、「一番最初に8人で自治会を作り、まちづくりのために努力をしてこられたことがよく分かり、無から作り上げる苦労を感じられた」と編集作業を通して50年間の歩みを振り返りました。

同協議会の小杉会長は東西町のまちづくりについて、「50年間のいろいろな取り組みでまちづくりの基礎ができた。これからも安心して住むことが出来る東西町のまちづくりに取り組んでいきたい」と話されました。

人口減少を考える① ～昭和を振り返る～ 町長室から No.56

はじめに、私が体験した昭和の少子化を振り返ります。私は昭和30年生まれの世代です。戦後、急激な子どもの増加と食糧難から、国は子どもの数を制限する家族計画を進め、昭和30年前後から子どもの数が激減する時代に入ります。その渦中の私たちは、小学校統合によって、記念すべき西伯小学校第1期卒業生となりました。法勝寺中学校に入ると、教師陣から「5クラスで廊下にまではみ出していた生徒がいよいよ3クラスになった」との嘆き節を聞きながらの3年間になります。のちほど触れますが、たった6年間で1学年103人も生徒が減少したことからの先生の嘆きだったと思います。

学校ではクラブ活動の廃止が進み、県立法勝寺高校と米子市立高校との統合が決定した頃でした。交通機関も影響を受けました。通学通勤で賑わった法勝寺電車が歴史に幕を下ろし、道路がアスファルト舗装化され、マイカー通勤が増え、バス通勤をする人は日を追うごとに減少していききました。日本列島改造論に沸く中で、地方では人口減少に拍車がかかっていきます。私が卒業した昭和45年度の法中卒業生は126人、南中卒業生は70人でした。この6年前の昭和39年度法中卒業生は229人、南中卒業生は107人ですから、この6年間で、2校1学年あたり140人、42%も減少したことになります。のちに、作家の堺屋太一は戦後のベビーブーム世代を「団塊の世代」と名付け、巨大な人口ボーナスによる経済成長を昭和51年に小説にしました。

観光協会だより

【問い合わせ先】 南部町観光協会 ☎30 - 4822



▲七夕飾り



▲電動アシスト自転車

南部町から元気を発信！

今年度も、残すところあと一カ月を切りました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、イベントの中止や延期をせざるを得ないものもありましたが、観光協会では感染対策をしっかりと意識し開催できたイベントもたくさんありました。

夏に開催いたしました七夕飾りでは、町内の施設に笹を設置し、どなたでも自由に短冊に願い事を書けるようにしました。子供から大人まで多くの方に参加していただき、「コロナの終息」を願う短冊が多くありました。

秋には町内の飲食店とグリコ工場との協力のもと、オリジナルカレーめぐりin南部町を開催しました。テレビや新聞などのメディアにも多く取り上げていただき、町内飲食店への誘客につながり、地域の活性化に繋がったのではないかと思います。

さらに今年度は「電動アシスト自転車」を導入し、里山の坂道もらくらくサイクリングできるようにになりました。また、シティサイクルと同様レンタルも出来ます。

来年度も町内外に活気ある南部町を発信し、元気を届けていきたいと思っております。

3月は自死対策強化月間です



全国的に自死で亡くなる方が増えています

全国的に自死者数は、近年、減少傾向でしたが、令和2年度21,081人と増加となりました。背景として、新型コロナウイルスによる行動制限や経済的な影響もあったのではないかとされています。

鳥取県では、令和2年度85人の方が自死で亡くなりました。鳥取県全体で見ると、近年の自死者数は横ばいの状況で、人口に対する自死者数の割合は全国よりやや低い状況で推移しています。

しかし、南部町ではやや増加傾向がみられます。

ゲートキーパー養成講座を開催しています

自死を踏みとどまっていたり対策として、町ではゲートキーパー養成に取り組んでいます。

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。今年度は、出張ゲートキーパー養成講座として、「西町サロン」と「宮前1区」の百歳体操参加者のみなさんが受講されました。また、コロナ感染対策を徹底しながら、民生児童委員や健康増進委員等を対象としたゲートキーパー養成講座を開催し、29名の方に受講いただきました。



▲西町サロン「ゲートキーパー養成講座」受講の様子

悩みを抱えた人は、「人に悩みをいえない」「どこに相談に行ったらよいかわからない」「どのように解決したらよいかわからない」などの状況におちいることがあります。悩みを抱えた人を支援するために、周囲の人がゲートキーパーとして活動することが必要です。小さな変化に周囲が気づき、声をかけ合える地域づくりに向け、今後もこうした活動を続けていきたいと思っておりますので、ご参加ください。

心の健康相談会

悩んだ時の相談先として、町では毎月第3火曜日に臨床心理士による「心の健康相談会」を行っています。ご家族からの相談も可能です。3月は休日相談会も開催します。

【予約・問い合わせ先】健康福祉課 ☎66-5524

- 日 程 3月13日(日)、29日(火)
 - 時 間 ①午後1時30分 ②午後2時30分
③午後3時30分 ※各回45分
 - 場 所 健康管理センターすこやか
- ※相談は無料、予約が必要です。

各種相談先

南部町健康福祉課

地区担当保健師があなたの悩みを伺います。

日時 平日 午前8時30分～午後5時15分
方法 面談、電話等 電話 66-5524

よりそいホットライン

一般的な生活上の悩みをはじめ、生活困窮等に対する総合的な窓口です。(24時間対応)

電話 0120-279-338
FAX 03-3868-3811

とっとりSNS相談

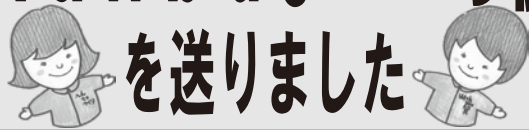
いじめ、不登校、家庭、友達関係など、どんな悩みでも専門の相談員が親身になって答えます。ひとりで抱え込まず、まずはLINEで相談してみませんか。

日程 毎週月・水・金、毎月第2・第4土曜日
時間 午後5時～9時

※QRコードから友達登録の上、ご利用ください。



Nanbuまごころ便



「Nanbuまごころ便」とは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、日常生活に様々な制限を受けている中、南部町出身で町外在住の学生に対し、南部町の特産品等をお届けし、食の支援を行う事業です。

今年度は、平成11年4月2日～平成15年4月1日までの間に生まれた学生の皆様を対象に実施しました。希望された119名の学生へ2回のまごころ便をお届けしました。



【第1便】12月21日発送

～第1便にはこんなものが～

- ・いくら郷 棚田米(きぬむすめ3kg) ・干し芋
- ・恩田さくら和牛ビーフカレー ・鳥取ゴールド(2個)
- ・食べるねぎ味噌ラー油(JOCAなんぶ)
- ・梨のコンポート(手作り工房ふゆう)
- ・一筆箋(祐生出会の館グッズ)



第1便には、高校生サークルと新☆青年団の手作り干し芋を同封しました。社会教育委員さんにお世話になってサツマイモを作り、食生活改善推進委員さんの指導のもと干し芋に加工した100%南部町産の手作りおやつで免疫力UP間違いなし!



「わか芋畑」と名付けた畑で、5月にサツマイモの苗を植え、10月に収穫。

めぐみの里をお借りして、干し芋づくり初挑戦。



【第2便】1月25日発送

～第2便にはこんなものが～

- ・いくら郷 棚田米(ひとめぼれ3kg) ・Cheeza
- ・PREMIUM熟カレー ・いちじくチョコ(ファームヤクランド)
- ・DONBURI亭(牛丼・中華丼・親子丼)
- ・コーヒー豆、柿ドライフルーツ(JOCAなんぶ)
- ・ミニタオル(祐生出会の館グッズ)

第2便は、グリコ鳥取工場が南部町にあることから、いくら郷のお米で炊いたご飯にかけるとグリコ製品をメインに、南部町の特産品を使ったいちじくチョコや柿のドライフルーツといったスイーツを送りました。



第1便は高校生サークルと新☆青年団メンバー10数名が箱詰め作業を行いました。



コロナの感染急拡大をうけて、第2便は教育委員会事務局職員で力を合わせました。



【届いた学生からの声】

いつもまごころ便を届けてくださり、ありがとうございます。今年から大学に入りましたが慣れないことばかりで、勉強も忙しく、コロナでなかなかバイトにも入ることができません。そんな中まごころ便は、食費が浮く上になかなか帰れない南部町を思い出すことができ、心の支えになっています。卒業後は南部町に帰りたいという気持ちにさせてくれるので、コロナの収束を願いつつ、これからも支援をしていただけると嬉しいです。

三鴨 昂将



図書館が蔵書点検のため臨時休館します

期間：3月19日(土)～25日(金)まで

対象：法勝寺図書館・天萬図書館

<本の返却について>

休館中の本の返却は、返却ポスト(法勝寺・天萬図書館、まるごう西伯店、西伯病院)をご利用ください。(CD・DVD、木のおもちゃ、町外図書館の資料については返却期限をご確認のうえ、カウンターまで直接ご返却ください。)

<予約について>

休館期間中も、インターネット予約は可能です。
※ただし受付処理は、蔵書点検終了後となります。



南部町図書館キャラクター
ブッぽん

■図書館からのお知らせ

お家に返し忘れた本はありませんか? 引越前など今一度ご確認をお願いします。

無くされてしまった場合や補修ができない場合は、現物による弁償をお願いすることがあります。ご承知ください。

【問い合わせ先】

法勝寺図書館 ☎66-4463

天萬図書館 ☎64-3791

ガラケーは使えなくなる？

令和4年度以降、各携帯電話会社では順次「3G」という規格の通信回線サービスを停止する予定です。従来型の携帯電話（いわゆるガラケー）のうち、3Gのみに対応した機種は使えなくなりますが、4Gなどにも対応した機種であれば継続して使用できます。



アドバイス

- 3G携帯を利用されている方は、サービス停止時期について確認し、機種変更などは、ゆとりをもって十分検討して行いましょう。
- 携帯電話は自分の使い方にあった機種を選びましょう。スマートフォンは便利な道具ですが、電話とメールしか使わないという方であれば、必ずしも最適な道具とは限りません。
- スマートフォンを契約したが使い方がわからない、といったトラブルがあります。事前にスマホ教室などを利用したり、周りの人に相談し、操作方法を確認、練習しておくとう安心です。
- タブレットや光回線などのセット契約、不必要な大容量プランなどを契約させられるケースもあります。契約前に契約内容や料金を十分確認し、不要な契約は断りましょう。

毎月1回、消費生活専門の相談員が天萬庁舎に来庁します。来庁日はお問合せください。
【問い合わせ先】町民生活課 ☎64-3781 又は 消費者ホットライン「188」

なんぶeco通信

食品ロスを減らしましょう

日本では、食べられるのに捨てられる食品、いわゆる「食品ロス」が年間600万トン以上、大型トラック（10トン車）で約1,560台分発生しています。大切な食べものを無駄なく食べきり、環境面や家計面にも優しい簡単な工夫を紹介します。



あなたも1日でお茶碗1杯分の食べ物を無駄にしているかも！？

お買い物編	ご家庭編
<p>①買い物前に、食材をチェック 買い物前に、冷蔵庫や食品庫にある食材を確認 ⇒メモ書きや携帯・スマホで撮影し、買い物時の参考にする。</p>	<p>①適切に保存する ⇒食品に記載された保存方法に従って保存する ⇒野菜は、冷凍・茹でるなどの下処理をして保存する。</p>
<p>②必要な分だけ買う 使う分・食べきれぬ量だけ買う ⇒まとめ買いを避け、必要な分だけ買って、食べきる。</p>	<p>②食材を上手に使い切る ⇒残っている食材から使う。 ⇒作り過ぎて残った料理は、リメイクレシピなどで工夫する。</p>
<p>③期限表示を知って、賢く買う 利用予定と照らして、期限表示を確認する。 ⇒すぐ使う食品は、棚の手前から取る。</p>	<p>③食べきれぬ量を作る ⇒体調や健康、家族の予定も配慮する。</p>

環境のためにも、家計のためにも「食品ロス」を減らしましょう！

【問い合わせ先】 町民生活課 ☎64-3781



引っ越しの際は、住所の異動手続きをお忘れなく！

入学・就職・転勤等による引越して、住所を異動される方は住民票の異動の届出（転出届、転入届、転居届等）を行いましょ。う。

○他の市区町村に転出・南部町に転入される場合

引越前の 市区町村

転出前に

転出届を提出して
「転出証明書※」を受け取る



引越先の 市区町村

転入した日から14日以内に

「転出証明書※」を添えて転入届を提出

※マイナンバーカードまたは住民基本台帳カードをお持ちの場合は転出証明書が発行されません。その場合は、14日以内にマイナンバーカードを持参して、転入先の市区町村にてお手続きください。

○南部町内で転居される場合

南部町役場 (町民生活課)

転居した日から14日以内に

転居届を提出

◆手続きの際は以下をご持参ください

- ・本人確認書類（運転免許証、各種保険証 等）
- ＜お持ちの場合は＞
- ・引っ越す方全員のマイナンバーカード
または住民基本台帳カード
- ※住所変更が必要なため

【問い合わせ先】

町民生活課（法勝寺庁舎） ☎ 66-3114
（天萬庁舎） ☎ 64-3781

南部町で令和3年に栽培し収穫された、えごま油「なんぶの雫」が町内の各直売所に並び始めました。

えごま油には、現代の食生活では不足しがちといわれる必須脂肪酸（オメガ3）のひとつα-リノレン酸が豊富に含まれていることから、近年健康食品として注目されています。

【販売に関するお問い合わせ先】

南さいはく地域振興協議会
☎ 66-5115
法勝寺地区地域振興協議会
☎ 66-3121
あいみ富有の里地域振興協議会
☎ 64-3504



くらしの情報

お誕生おめでとう

(氏名)	(保護者)	(住所)
安野 雪乃 ^{ゆきの}	(将太・亜美)	福成
濱本 晃輝 ^{こうき}	(一樹・真弓)	阿賀
佐伯 綾斗 ^{あやと}	(雄介・未帆)	福里
大西 伶奈 ^{れな}	(郁也・由麻)	倭
古谷 里穂 ^{りほ}	(一樹・幸子)	阿賀
山中 謙心 ^{けんしん}	(雄太・美沙子)	福里
岩田 大河 ^{たいが}	(敦・裕子)	諸木

ご冥福をお祈りします

(氏名)	(年齢)	(住所)
景山由紀子	(37歳)	阿賀
松原 仁子	(90歳)	東上
生田爲久子	(81歳)	福成
藤田 和己	(85歳)	西
秦野 當子	(91歳)	上中谷
高木 民枝	(97歳)	東町
定光真理子	(71歳)	西
山根 克仁	(66歳)	天萬
山本 茂	(78歳)	倭

1月16日～2月15日届出分・敬称略
※掲載は希望者のみです。

1月31日現在の人口

男	5,025人	(-17人)
女	5,455人	(-7人)
計	10,480人	(-23人)
世帯数	3,884世帯	(-12世帯)

()内は前月との比較

〈3月〉税金・使用料のお知らせ

- ・国民健康保険税
- ・後期高齢者医療保険料
- ・給食費
- ・水道使用料
- ・保育料
- ・公営住宅使用料
- ・放課後児童クラブ

【納付期限：3月31日(木)】

広報なんぶ2月号 お詫びと訂正

13ページ 「ご冥福をお祈りします」の掲載氏名に誤りがありました。お詫びして、次のとおり訂正いたします。

(誤) 樋野宣敬さん ⇒ (正) 樋野宣敬さん



令和4年 南部町農作業標準料金協定額が決定しました

令和4年の農作業標準料金協定額が決定しましたのでお知らせします。
 ※この協定額は町の標準額ですので、作業条件等によって双方の話し合いで決めてください。

■農作業料金（オペレーターの人件費を含みます）

作業名		標準料金協定額 (消費税抜き) 円	摘 要	
耕	一般田	6,200	10a当り	
	圃場整備田	5,800		
	畑	5,300		
	ディスクロー	6,200		
代かき	一般田	6,500		
	圃場整備田	6,500		
機械田植	一般田	6,000	10a当り	
	圃場整備田	6,000		
	側条施肥	6,200		
	除草剤散布 一括作業	6,500		
畦畔	付け	70	1m当り	
溝	きり	5	1m当り	
麦刈	圃場整備田	12,400	10a当り	
牧草	刈	4,000	10a当り	
畦畔	草刈	1,800	1時間当たり（機械持込・燃料代含む）	
大豆	中耕培土	6,000	10a当り 中耕及び培土を一括で処理	
	中耕のみ	4,000	10a当り 管理機使用	
	土寄せのみ	4,000	10a当り 中耕・培土を個別に実施	
種蒔	き	3,000	10a当り	
稲	一般田	8,000	10a当り（紐代含む）	
	圃場整備田	7,000		
刈	コンバイン	倒伏又は湿田50%以上	10a当り	
		倒伏又は湿田50%未満		21,000
	整備田	倒伏又は湿田50%以上		19,000
		倒伏又は湿田50%未満		17,000
稲藁	結束	4,000	10a当り（紐代含む）	
ハーベスター	生こぎ	8,000	10a当り	
	乾燥	7,000		
追肥・消毒		1,500	10a当り（機械代・燃料代含む）	
大豆	コンバイン	12,000	10a当り	
そば	刈り取り	12,000	10a当り	
	乾燥・調整（袋代除く）	120	キログラム当り	
農業用	ドローン	2,300	10a当り（薬剤費、肥料代は別途）	

※下手間除く

■農作業賃金（令和4年中に鳥取県最低賃金が改定された場合は、標準額の読み替えをお願いします）

作業名	標準額 (消費税非課税) 円	摘 要
一般労務（労務賃金）（1時間当り）	821	作業内容及び時間帯により適宜加算 (参考) 鳥取県最低賃金821円（R3.10.6～）

【問い合わせ先】 農業委員会事務局 ☎ 64-3792



軽自動車税（種別割）の減免申請を受け付けます

心身に障がい等がある方（本人）の軽自動車等や、構造がもっぱら身体障がい者等の利用に供するためのものである軽自動車等で、一定の要件に該当する場合は、軽自動車税(種別割)が減免されます。減免の申請は毎年必要です。

※申請は期間内をお願いします。期間内の申請が間に合わない方は、事前に税務課へご連絡ください。

■申請期間 4月1日（金）から20日（水）まで（土・日曜日は除く）

■申請場所 南部町役場 税務課（法勝寺庁舎）、町民生活課（天萬庁舎）

○心身に障がい等がある方（本人）の軽自動車等の場合

■申請に必要なもの

①障害者手帳 ②運転免許証 ③車検証

④本人以外が運転する場合は自動車の使用目的を証明する書類（例：通学証明書、通院証明書 等）

■減免となる障がいの範囲について

- ・身体に障がいのある方…障がい名及び障がいの程度によります。（詳しくはお問い合わせください。）
- ・知的障がいのある方…療育手帳Aをお持ちの方
- ・精神障がいの方…精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方

■自動車の所有について

- ・本人が運転する場合は、本人が軽自動車の所有者であること。
- ・本人以外が運転する場合は、本人または生計を一にする方が所有者であること。

○構造がもっぱら身体障がい者等の利用に供するためのものである軽自動車等の場合 （8ナンバーの特殊用途車に限る）

■申請に必要なもの 車検証

○その他、公益のため直接使用する軽自動車等も減免になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】 税務課 ☎66-4802



あなたの固定資産が確認できます

あなたの所有している固定資産の課税台帳や所有している資産の周辺の物件の価格等について、次の期間中、無料で確認いただくことができます。

■日にち 4月1日～5月31日まで
（土日祝日を除く）

■場 所 税務課（法勝寺庁舎）

■確認できる方 町内に資産を所有している納税義務者

■申請に必要なもの

運転免許証等、本人確認ができるもの
（代理人の場合は委任状が必要です。）

■手数料

確認のみの場合：無料

コピーが必要な場合：1枚につき15円

証明が必要な場合：1枚につき300円

【問い合わせ先】

税務課 ☎66-4802



年金記録や年金見込額を 「ねんきんネット」で確認できます！

「ねんきんネット」は、パソコンやスマートフォンからご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです。

マイナンバーカードがあれば「ねんきんネット」に登録していなくても、マイナポータルから「ねんきんネット」にアクセスできます。ぜひご利用ください。

詳しくは「ねんきんネット」で検索！

ねんきんネット



■ねんきんネットホームページ

http://www.nenkin.go.jp/n_net/

【問い合わせ先】

米子年金事務所 ☎34-6111

町民生活課（法勝寺庁舎） ☎66-3114

（天萬庁舎） ☎64-3781



～協会けんぽ鳥取支部加入者の皆さまへ～
協会けんぽの保険料率が変わります

令和4年3月分（4月納付分）からの協会けんぽの保険料率についてお知らせします。協会けんぽ鳥取支部の健康保険料率に変更となります。介護保険料率（全国一律）も変更となります。皆さまのご理解をお願いします。

健康保険料率	令和4年2月分（3月納付分）まで	9.97%
	↓	
介護保険料率	令和4年2月分（3月納付分）まで	1.80%
	↓	
	令和4年3月分（4月納付分）から	9.94%
	令和4年3月分（4月納付分）から	1.64%

※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。
※賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

【問い合わせ先】 協会けんぽ鳥取支部 企画総務グループ ☎0857-25-0051



スポーツ安全保険のお知らせ

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

保険期間
令和4年4月1日午前0時から
令和5年3月31日午後12時まで

保険内容
詳しい保険の内容は、
ホームページなどをご覧ください。

**4名以上の団体・グループで
ご加入ください。**

ご加入はインターネット
でお手続きが便利です！ **スポあんネット**

- パソコンやスマホから簡単操作！ 手書きや書き直しが不要！
- コンビニエンスストアまたは Pay-easy※でスムーズに掛金支払い！
- 傷害事故の通知および内容の履歴や加入手続の履歴が確認可能！
※ゆうちょ銀行等のATM・ネットバンキングでもお支払いできます。

スポーツ安全協会 鳥取県支部
(TEL) **0857-26-7802**
電話受付時間 午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く。)



スポーツ安全保険 **検索**

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下 B 65歳以上	1,850円 1,200円
大人 (高校生以上)	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども (中学生以下)	ワ(個人活動補償型) イド コ リス	A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW 1,450円
		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下 WEB加入限定 4,850円
大人 (高校生以上)	ワ(個人活動補償型) イド コ リス	B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上 WEB加入限定 5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和4年4月1日」を基準とします。

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社 ☎0120-233-801
担当課 公務第2部 文教公務室 (平日9:00～17:00)

〈共同引受保険会社(令和4年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

まちの行事

3月11日～4月10日

☎健康管理センターすこやか ☎66 - 5524

	場所	日時	内容
米やカフェ	えん処米や	3月15日(火)9:30～11:00 ※お茶代100円	介護にかかわる方々のほか、どなたでも参加できる「認知症カフェ」
認知症の方の家族のつどい	天萬庁舎 2階	3月18日(金)10:00～12:00 ※参加費100円(茶代)	認知症の方を介護している家族が日頃の思いを話し合う場
さくらカフェあいみ	てま里	3月24日(木)13:30～15:30 ※お茶代100円	介護にかかわる方々のほか、どなたでも参加できる「認知症カフェ」

◆相談

	場所	日時	内容・問い合わせ先
休日心の健康相談会	健康管理センターすこやか	3月13日(日) 午後から※要予約	臨床心理士があなたのお悩み伺います。 健康福祉課 ☎66 - 5524
行政書士無料相談会	キナルなんぶ 小会議室	3月16日(水) 10:00～13:00	相続・遺言・成年後見・マイナンバーカードの代理申請等 法勝寺図書館 ☎66 - 4463 鳥取県行政書士会 ☎0857 - 24 - 2744
多重債務の法律等相談会	米子コンベンションセンター 5階第5会議室	3月17日(木) 13:30～15:00	多重債務やヤミ金融等 【事前予約先】西部消費生活相談室 ☎34 - 2648 《受付時間》8:30～17:00
心の健康相談会	健康管理センターすこやか	3月29日(火) 午後から※要予約	臨床心理士があなたのお悩み伺います。 健康福祉課 ☎66 - 5524
人権・行政相談	総合福祉センターしあわせ	4月6日(水) 9:00～11:30	人権相談 人権・社会教育課 ☎64 - 3782 行政相談 総務課 ☎66 - 3112

こころの健康相談ダイヤル ☎080 - 8984 - 4268 (平日9:00～16:30)

心やからだの健康について保健師がお話を伺います。

◆イベントなど

	場所	日時	問い合わせ先
製本サークル	キナルなんぶ 小会議室	3月12日(土)9:30～12:00	法勝寺図書館 ☎66 - 4463
点字サークル	交流会館	3月15日(火)9:30～11:30	天萬図書館 ☎64 - 3791
手話講座	キナルなんぶ 中会議室	3月17日(木)19:00～20:00	法勝寺図書館 ☎66 - 4463
サイエンスアカデミー	キナルなんぶ 多目的ルーム	3月26日(土)10:30～12:00	法勝寺図書館 ☎66 - 4463
おはなし会	富有まんてんホール	3月27日(日)10:30～11:00	法勝寺図書館 ☎66 - 4463
点字サークル	交流会館	4月5日(火)9:30～11:30	天萬図書館 ☎64 - 3791
製本サークル	キナルなんぶ 小会議室	4月9日(土)9:30～12:00	法勝寺図書館 ☎66 - 4463

毎月第3日曜日は「かぞくの日」

◆図書館休館日	法勝寺図書館	3月14日・19日～25日(臨時休館)・28日・4月4日
	天萬図書館	3月14日・19日～25日(臨時休館)・28日・4月4日



今回ご紹介するのは、絹屋で「秘境の燻処Gocha。」を営業する影山聡志さん。コロナ禍で見出した新たな展開をお聞きしました。



「商品を販売してほしい」という要望もあったことから、店舗での提供だけでなく、製造販売というあらたな分野に挑戦することになりました。燻製ベーコンやハム、燻製醤油などの商品を店舗やインターネットで販売しています。

現在では、様々な商品の開発を手掛けています。自宅を拠点とすることから、「南部町の、田舎なりの良さ」を商品

米子駅前飲食店を経営する影山さんは、2020年に食肉製造販売の許可を取得し、自宅を拠点に新たな商品の製造販売を始めました。

世界中で新型コロナウイルスの感染が拡大する状況が、飲食店経営の今後を見つめ直すきっかけとなりました。また、飲食店のお客様から



▲奥側：燻製だし醤油・燻製かけ醤油
手前：試作品のソーセージや漬物の燻製など



◀インターネット販売の情報等はホームページから確認できます。

今月のメニュー

ほうれん草サラダ

一人分 エネルギー 104 kcal 食塩相当量 0.4g



すりごまを粉末アーモンドなどに替えるのもおすすめです。

減塩で元気・長生き・南部っ子!!

まいがな！減塩 レシピ



材料 (4人分)

- ほうれん草 1/2束
- にんじん 1/4本
- すりごま 小さじ1
- キャベツ 200g
- ツナ缶 小1缶
- 砂糖 小さじ1/4
- しょうゆ 大さじ1/2



作り方

- ① ほうれん草は茹でて、2cm幅に切る。キャベツ、にんじんは千切りにし茹でる。
- ② ツナ缶は水気を切る。
- ③ ①、②にしょうゆ、砂糖、すりごまで和える。

ヤマザクラ

■青空バックで撮りたい！

南部町の桜の名所の一つ、「田住の一本桜」。今やグーグルマップでも表示されるようになりました。2020年春には中海テレビ放送「山陰そら散歩」でもドローンを使った美しい映像が流れ、町の財産だと改めて感じています。2019年4月11日、福岡から来た父と一緒に、思い立って丘の上のヤマザクラに会い



田住

撮影：桐原真希

に行くことに。この日は残念ながら曇り空。どう撮ろうとしても白い空になり、花の色が映えずじまいです。青空の背景で撮影し直したいと思いつながら、まだ願いは叶っていません。四季折々、葉桜、落葉、冬景色に星空バックと定点記録で残したいお宝シチュエーションですが、自転車ではなかなか気軽には通えないままです。

■迷惑行為ゼロへ！

私が初めて仲間連れられて、この地を訪ねたのは2017年のことでした。当時からSNS各種で紹介されていましたが、場所を知っているのは一部の写真愛好家の方と地元の方くらいだったと思います。一時期秘密にされています。大勢の皆さんが訪れて、車を停める場所によっては農作業が妨害されたり、撮影のために田畑に勝手に入る人が出てきたり、ゴミを捨てられたりするなど、地域にご迷惑がかかることを懸念されたのでした。それくらい

魅力的な条件を持つヤマザクラの古木。全国に「○○の一本桜」などが各所にありますが、人が集中し過ぎて問題が生じ、伐採せざるを得なかったケースもあります。迷惑行為ゼロになるよう、行かれる方は細心の注意を払って鑑賞しましょう。

■日本古来の風景

桜の名所はソメイヨシノが主流となっていますが、万葉の時代から日本人が愛でてきた桜は、ヤマザクラとされています。花と一緒に薄い褐色の若葉が展開する点で識別できます。ソメイヨシノの開花初認が年々早まっている記録がありますが、ヤマザクラも同じく花の咲く頃合いが前倒しになっている模様。今後、もしかしたら南部町のヤマザクラも3月末には見頃を迎える可能性もあるかもしれませんね。

自然観察指導員 桐原真希

祐生出会いの館【緑水湖畔】 ■休館日：毎週火曜日(火曜日祝日は翌日) ■問い合わせ先：☎66-4755

「耳をすませて～澤下由里写真展」 2月12日(土)～4月18日(月)

澤下由里さんは南部町在住の写真家です。大学卒業後、植田正治氏の主宰する「ペンタックスファミリー山陰支部」に入会して写真の面白さを知り、NHK写真教室で渡里彰造氏の指導を受けて作品作りを始めました。現在は「二科会写真部鳥取支部」で活動しています。澤下さんの作品は、日常の生活に存在する思いがけない場面が切り取られています。どうぞご覧ください。

